

平成26年6月吉日

企業関係者の皆様へ

日本CSR普及協会近畿支部
支部長 山田 庸 男

有料セミナー「メンタルヘルス不調者の復職支援」

ー メンタルヘルスに関する最新判例の紹介 & 復職支援プログラムに向けた医師と人事担当者の協働の在り方 ー

従業員が精神疾患に罹患した場合の企業の取り組みについて、近時の裁判所は、企業に対して、メンタルヘルス不調者を軽易な業務に就かせる必要があることや（片山組事件最高裁判決）、医師の受診を促し、休職扱いを検討する等の配慮を求めています（日本ヒューレット・パカード事件最高裁判決）。また、従業員から会社に対して損害賠償請求や賃金のバック・ペイを求める事案も多く見受けられます。

このような裁判所の判断を踏まえて、メンタルヘルス不調者をどのように退職させるかではなく、休職中どのように取り扱うべきか、どのように復職させるのか、といった視点で労務対策を講じるべきではないでしょうか。

そこで今回は、弁護士からメンタルヘルス事案に関する最新判例をご紹介するとともに、復職支援プログラムに取り組みされる専門医の最新医療現場をご紹介させていただきます。

また、企業のご担当者から、事前にご質問・ご意見等を募り、弁護士、医師のそれぞれの立場から、企業のご質問等にお答えするとともに、従業員のメンタルヘルスについて企業が社会的責任（CSR）の観点からどのような役割を果たすべきであるかについて検討・討議を行いたいと思います。会費2000円は当日徴収いたします。

また、終了後には、参加者（企業ご担当者、弁護士）による交流会も予定しております。ご参加希望の方は、7月11日までにお申し込み下さい。

日 時	平成26年7月22日（火曜日）午後4時から午後6時
場 所	大阪弁護士会館10階（1001・1002号室）
テーマ	「メンタルヘルス不調者の復職支援」
基調講演1	「メンタルヘルス事案に関する最新判例・裁判例の動向と対策」 猿木秀和 弁護士（大阪弁護士会所属、日本CSR普及協会会員）
基調講演2	「職域のメンタルヘルス ～ 再発再休職予防のための双極性障害へのアプローチ ～」 亀廣 聡 医師（BOHBOT MEDICAL CLINIC 院長）
パネルディスカッション	
パネリスト	猿木秀和 弁護士（同上） 亀廣 聡 医師（同上）
司会進行	秦 周平 弁護士（大阪弁護士会所属、日本CSR普及協会会員）
費 用	セミナー 1名2000円（協会会員は無料） 交流会 1名1000円（協会会員は無料）
対 象	企業ご担当者、弁護士